

# 銀杏企画三丁目の掲示板

[トップページへ戻る](#)

Name	アリ	e-mail	
Title			
Message			
<input type="text"/>			
<input type="button" value="とうこう"/>			

[2158] 障害者自立支援法改正案、会期末に成立に怒り① 2010年12月3日 20時1分

レオンさん e-mail

福島みずほのどきどき日記  
 障害者自立支援法改正案、会期末に成立に怒り  
 2010/12/03(Fri)

12月3日(金)

今日は民主・自民・公明・みんなの賛成多数で参議院厚生労働委員会、  
 続く本会議で、障害者自立支援法改正法案が可決・成立しました。

福島みずほは、参議院厚生労働委員会で質問に立ち、反対討論をしました。

厚生労働委員会の議事録ができ次第、ブログにもアップしますが、まずは  
 本日の反対討論を以下に掲載します。

社民党・護憲連合の福島みずほです。

私は、障害者自立支援法改正法案に反対の立場から討論を行ないます。

先ほども述べましたが、今日は、国際障がい者デーです。

このような法案が、多くの障がい者の反対の中で、成立することに  
 強い怒りを感じています。

[2157] 障害者自立支援法改正法案、怒りの成立 2010年12月3日 19時58分

レオンさん e-mail

福島みずほのどきどき日記  
障害者自立支援法改正法案、怒りの成立  
2010/12/03(Fri)

12月3日(金)

障がい当事者の命がけの反対、あるいは訴訟にまで発展した障害者自立支援法の反省に立ち、徹底的に当事者の声を反映する制度にしようと内閣府に設置された障がい者制度改革推進会議の議論を待たずに、改正法案が議論の時間も無く採決されたことに抗議しました。

しかし、障害者自立支援法成立への怒りが、当事者主体の障がい者制度改革推進会議を産んだのだから、気を落とすことなく、運動していきましょう、と呼びかけました。

その後、新宿駅西口で行われたきょうされん主催のトークにも参加。

<http://mizuhofukushima.blog83.fc2.com/blog-entry-1682.html>

……コメント抜きで、紹介しました。

[2155] ブルーアイズさんありがとうございます 2010年12月2日 20時39分

ニータさん e-mail

ブルーアイズさんお返事ありがとうございます(^-^)僕も銀杏のアルバイトが出来るように頑張ります(^-^)

[2153] ニータさんも頑張ってください 2010年12月2日 19時29分

ブルーアイズさん e-mail

こんばんは。ブルーアイズです。

ニータさん、激励ありがとうございます。  
実は私は今日仕事上の失敗をしてちょっと落ち込み気味です。  
明日はミスをしないように気を付けようと思います。

ニータさんも銀杏に毎日通えるようになって  
銀杏のアルバイトもして、近い将来には仕事につけるといいですね。  
きっと大丈夫だと思いますよ。

明日頑張っのんびりできる週末を迎えようと思います。  
みなさんもよい週末を。

[2152] 私たちの叫びを聞け 「自立支援法延命法案廃案に」 国会前で障害者  
2010年12月2日 18時45分

レオンさん e-mail

2010年12月2日(木)「しんぶん赤旗」  
私たちの叫びを聞け  
「自立支援法延命法案廃案に」  
国会前で障害者

障害者自立支援法「延命」法案を廃案に追い込もうと障害者団体らが1日、参院議員  
会館前で集会を開き、「私たちのことを私たち抜きに決めるな」と訴えました。

主催は、障害関係3団体でつくる「今こそ進めよう！ 障害者自立支援法の廃止と新法  
づくりを確かなものに10・29全国フォーラム」。

同実行委員会の太田修平事務局長は車椅子の上から「自立支援法は私たちを人間  
扱いしない、差別的な法律だ。廃案になるまでがんばろう」と呼びかけました。

日本共産党の田村智子参院議員は「当事者抜きに乱暴なことをやるなという声を響  
かせていただきたい。一緒に全力でがんばっていく」とあいさつしました。

広島市から参加の男性(35)＝施設職員＝は「これから自分たちで新しい法律を作っ  
ていこうという矢先に法案が出された。自立支援訴訟の基本合意通りに廃止をしてほ  
しい」と語りました。

[http://www.jcp.or.jp/akahata/aik10/2010-12-02/2010120201\\_07\\_1.html](http://www.jcp.or.jp/akahata/aik10/2010-12-02/2010120201_07_1.html)

……コメント抜きに、紹介しました。

[2149] 自立支援法 「延命」案を断念し基本合意の尊重を② 2010年12月1日 16時  
41分

レオンさん e-mail

言葉を言い換え

改定案には発達障害を障害の対象に含めることを明確にするなど障害者の願いを反  
映した部分もあります。最大の問題点は、基本合意では2013年8月までに自立支援  
法廃止を約束しているのに「廃止」が明記されず、自立支援法を「延命」する余地を残  
していることです。

同法案について違憲訴訟全国弁護団事務局長の藤岡毅弁護士は「『応益負担』とい  
う仕組みを残したまま軽減措置部分を『応能負担』と言葉だけ言い換えた」だけで、  
「根本的な見直しとなっていない」と批判しています。(本紙11月22日付)

「一元化」危惧も

また、障害児施設の偏在解消を理由に、知的障害・肢体不自由、難聴幼児など障害  
別で設置している施設を、どのような障害でも利用できる施設とすることが盛り込まれ  
ており、人員配置基準が異なる施設の「一元化」に危惧する声もあがっています。

切実な願いである低所得者の医療サービスの無料化についてもふれていません。

日本共産党の高橋ちづ子衆院議員は、11月17日の厚生労働委員会で、「旧与党の枠組みを広げながら生まれる新しい法律が期待した内容とは大きく違うものにならないをえない」と指摘。法案提出を断念して、基本合意と障害者の意見を尊重するよう求めました。(前野哲朗)

[http://www.jcp.or.jp/akahata/aik10/2010-12-01/2010120102\\_02\\_1.html](http://www.jcp.or.jp/akahata/aik10/2010-12-01/2010120102_02_1.html)

……コメント抜きで、紹介しました。

[2148] 自立支援法 「延命」案を断念し基本合意の尊重を① 2010年12月1日 16時40分

レオンさん e-mail

2010年12月1日(水)「しんぶん赤旗」  
自立支援法  
「延命」案を断念し基本合意の尊重を

会期末を迎えた国会で障害者自立支援法の「延命」法案の成立を許さないたたかいが焦点になっています。

同法案は衆院で民主、自民、公明などの賛成多数で可決され、参院厚生労働委員会にかけられています。国会周辺では連日、障害者団体が廃案を求めて行動しています。

旧自公政権が強行した障害者自立支援法は、サービス利用料の1割を負担させる「応益負担」を盛り込んだもので、障害者はじめ国民の強い批判をあび、民主党は同法の「廃止」を公約して政権に就きました。鳩山政権は、自立支援法を「憲法違反」と提訴した原告と1月に基本合意を交わし、「人間としての尊厳を深く傷つけた」と反省の意を表明。政府内に障害者が参加する障がい者制度改革推進本部を設置し、新しい法律の検討をすすめてきました。ところが、その結論も出ないうちに、旧与党が立案した自立支援法改定案にわずかばかりの修正を加えただけで出してきたのです。

障害者団体は「私たち抜きに私たちのことを決めないで」と声をあげています。

[2146] ブルーアイズさん頑張って下さい(^-^) 2010年11月30日 20時16分

ニータさん e-mail

ニータです(^-^)ブルーアイズさんお仕事頑張って下さい(^-^)僕も銀杏で頑張って銀杏のアルバイト出来るようになるようになりたいです(^-^)

[2145] 離れてわかる銀杏のありがたみ 2010年11月30日 19時59分

ブルーアイズさん e-mail

こんばんは。ブルーアイズです。

私は仕事について1年と3か月たちました。  
体のほうも仕事をするのにだいぶ慣れ、  
一日6時間、週5日働けるようになりました。  
そして今、通っているころにはわからなかった銀杏のありがたみを感じています。

個性的な面々がそろって通っているころは少々怖かったですが  
なんというか自由といえますか、そして温かい雰囲気でした。

銀杏にも17年か18年いましたからね…何か銀杏の様子が気になる…  
みなさん、元気ですかね…

私は明日も仕事です。明日に備えて今晚も早寝です。  
それではまた…

[2144] 自立支援法「延命」法案 障害者の声 なぜ聞かぬ 審議を尽くして廃案に  
全国大フォーラムが集会・議員要請② 2010年11月30日 16時55分

レオンさん e-mail

同法案には、障害種別ごとに設置されている障害児通園施設を統合したり、障害児通園施設への民間企業の参入に道を開いたりする関連法の改変が含まれています。

中村さんは「障害児施設の体系をまったく異なるものにするなど、今後の障害乳幼児療育の質量に大きな影響を及ぼす可能性がある」と指摘。審議を尽くさず採決を強行することに反対だと訴えました。

7人の利用者といっしょに参加した「瑞穂ひまわり共同作業所」の大屋敬則所長は、議員への要請行動で「この法案が通って、『新法』という位置づけになっては困ります。法案に賛成する全国組織の団体の中には、地域レベルで反対を表明しているものもあります。現場の当事者の多くは、法案の内容に憤りを持っています。廃案にしてください」と訴えました。

要請に応じた日本共産党の田村智子参院議員の秘書は「しっかり審議をして、法案の問題点を明らかにしないとイケない。みなさんと力を合わせてがんばりたい」と述べました。

[http://www.jcp.or.jp/akahata/aik10/2010-11-30/2010113015\\_01\\_1.html](http://www.jcp.or.jp/akahata/aik10/2010-11-30/2010113015_01_1.html)

……コメント抜きで、紹介しました。

まえのページ

あたらしいページ

パスワード

削除番号

2158



記事削除

